

地域にはばたく市民パワー！

ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2010年6月号(第29号)

発行責任者 山田 武

楽しかった工場・施設見学会

サントリー武蔵野ビール工場見学

& 府中郷土の森博物館見学

府中本町の駅から工場に向けていざ出発。サントリーの工場見学は、今回が初めてという人が思いのほか多く、うれしい驚きでした。案内スタッフの方と製麦から缶詰、試飲まで、見て・聞いて・味わいながら見学できました。麦の試食をしながら子供の頃食べた、麦焦がしに思いを寄せたり、工場内の分別ごみの多さに驚いたり、なんといっても最後の試飲はおいしく、楽しく過ごせたようです。ソフトドリンクだけという人からビール3杯飲んだという人まで、それぞれに楽しまれたようでした。

この後は郷土の森へ移動し、園内にある「やすらぎ亭」で、それぞれ用意したお弁当に舌鼓を打ちながら、しばしの休憩をとりました。そして博物館へ移動。ちょうどこの時シャワーのような雨が降り、先頭集団は濡れずに済みましたが、後ろの人達は濡れてしまったのでしょうか。そんなわけで屋内の常設展示のみ、解説していただきながら、府中市の歴史展示を見てきました。府中は馬の産地だったことや、府中にはなんと現在14もの駅があることなど、いろいろ知ることが出来ました。

見学を終えた頃には雨も上がっていて、解散後の自由行動もしやすかったと思います。引き続き郷土の森の散策を楽しんだり、卸売りセンターで買い物をしたり、大国魂神社を参拝したりなど、それぞれに楽しまれたようでした。参加者57名、皆さんお疲れ様でした。

企画部 小野ちづる 記



<今年度の全体活動計画&実績>

月・日	内容	場所
H21 11. 19	第3期 定期総会	市民文化センター
H22 2. 6	講演会及び サークル紹介・勧誘	所沢市 保健センター
3. 17	公開講演会 「藤沢周平の魅力」	小手指公民館 分館
5. 27	工場・施設 見学会:	サントリー武蔵野工場 府中郷土の森公園
7. 8	市民大学受講者による 講演会	小手指公民館 分館
9.	日帰りバス旅行	
10.	サークル活動報告会& 親睦会	

- ・詳細日程については確定次第お知らせします。
- ・太枠、網掛け部分は実績を表します。

<7月度 講演会(自前講座)の案内>

市民大学受講者による講演会

■日時：7月8日(木) 14時~16時

受付 13時30分

■場所：小手指公民館分館

■テーマ：ものから見る世界史
~ものから見た壮大な歴史絵巻~

■講師：中村正寛氏(市民大学16期)

氏は現在[NPO法人]建築技術支援協会理事をされており、建築リフォーム業界の雄といわれている方。本業の傍ら30年にわたって材料の歴史を調べておられます。

■問合せ先：渡邊： 2924-9674
加曾利：2939-2308

「第3期-6回 理事会報告」

日時 h22.5.10 (月) 10:00~12:00
 場所 新所沢コミュニティセンター(コミセン) 別館
 内容

■「元生涯学習センター施設の継続利用を求める利用者の会」会員継続と会費納入について

現在理事会は、「新所沢コミセン別館」を利用していますが、2年後に総合福祉センターに変わる工事が始まります。その後も引き続き会議等で利用ができるように、倶楽部の意見を述べる場として、今年度も「利用者の会」の会員継続を決め、会費(1000円)を納入しました。

■総会の会議場確保について

今後倶楽部会員が増加すれば、総会会場も限られてくるので、以下の内容で検討することにしました。

- ・11月5日(金)、中央公民館ホール
- ・講演会、アトラクション等集客力のあるものとの組み合わせなどを検討。

■いきものふれあいの里センター-展示日について

- ・展示候補日:9月13~22日、9月18~27日で検討することにしました。

■第2回サークル代表者会議(広場5月号参照)

- ・6月25日(金)、テーマ「サークル報告会をどうするか」に絞って行います。

■生涯学習推進センターの市民教養講座について

提案:好評だった「藤沢周平」講演を数回のシリーズで実施してはどうかの案件

新任のセンター所長及びび担当者に打診の結果、広報活動や会場確保については、協力の意向表示があったが、倶楽部としては、独自の事業とするか、センターとの共催事業としてやるか、企画書を出した上で、センターの対応を見て決定することにしました。

■7月度活動計画について(広場5月号参照)

■倶楽部の組織構造(連絡班とサークル)について

連絡班とサークルの二重構造が分かり難く、伝達内容がよく伝わっていない、との会員の意見を受け、サークルを中心にした連絡方法にできないか検討することにしました。

○次回の理事会

定例 h22. 6. 14(月) 10:00~12:00
 場所 新所沢コミセン別館(2・3号室)
 出席者 理事

◇ 市民大学は 今 ◇

☆所沢市ホームページに市民大学情報が掲載される様になりました!

①所沢市ホームページ→②楽しむ・学ぶ→③生涯学習推進センター→④所沢市民大学で見れます。市民大学の近況確認、友人へへの市民大学の紹介などに活用してください。

17期活動

■グループワーク

各講座ともに講師の指導を頂きながら取り組みテーマ論議の真っ最中です。又、古典芸能講座は「早稲田大学演劇博物館」見学、所沢の歴史講座は所沢市立「埋蔵文化財センター」見学など、フィールドワークも活発です。

■課外授業

日時:5月21日 11:00~12:30

科目:所沢の雑木林再生プロジェクト
 調査活動報告

講師:加賀美企画委員、堀内企画委員

内容:ところざわ倶楽部の「地域の自然」サークルによる、早稲田大学構内の雑木林での植生調査活動報告です。本格的な調査内容を写真、グラフを使って分かり易く説明して頂きました。*活動は埼玉県の前年度「みどりの埼玉づくり県民提案事業」の助成を受けている素晴らしい活動です。

18期活動

■18期がスタートしました。

6月1日、18期受講生を迎えてオリエンテーションが行われました。

期待いっぱいの受講生を前にして、「オリエンテーションガイド」に沿ったパワーポイント画面で、1. 学習内容と方法について 2. 運営についてなどの説明が行われました。

当日の資料やグループごとの席次表が事務局のスタッフによって整えられ、受講生も戸惑う様子もなく順調なすべり出しとなりました。

全体会の後のグループミーティングでメンバーの自己紹介をしました。そこで披露された受講生の多才多芸ぶりに、今後の活躍をおおいに期待する企画委員の声がいっぱいでした。

■6月8日には開講式が行われます。

式終了後は、新しく選出されたグループリーダー、サブリーダーと企画委員ではじめてのリーダー会議が開かれます。

サークル活動計画

- 興味がある活動には、他サークルの方も参加して見ませんか。
- 参加希望者は代表者に事前に必ず電話して下さい。



ダースの会 (斉藤昌宏 2998-0406)

6/2 (水) 定例会・学習会歌舞伎DVD「鳴神」鑑賞
 6/16 (水) 課外活動・本土寺散策
 6/22・他日 歌舞伎鑑賞教室「鳴神」・国立劇場
 7/7 (水) 定例会・学習会歌舞伎DVD「千本桜」道
 行鑑賞・7/11 (日) 歌舞伎鑑賞教室「身替座禅」国
 立劇場・7/21 (水) 課外活動・未定

地域の自然 (加茂恵三 2944-6554)

6/5 (土) 早大実験地落葉樹の樹高測定 09:00~
 6/12 (土) 早大環境調査室水田作り 13:00~
 6/20 (日) WAVOC外来植物除去 10:00~
 6/26 (土) 早大実験地植生調査ほか 13:00~
 7/3 (土) 同上にて樹高測定ほか 9:00~

アジア研究会 (黒見徳美 2995-4290)

6月16日 (水) 定例会 13時30分~16時
 場所/ 中央公民館 学習室1号
 テーマ/ 中国人の物の見方、考え方
 講師/高橋完爾先生 (中国史に詳しい)
 7月15日 (水) 定例会

所沢の自然と農業 (都築 2996-1972)

6/8 (火) 定例会 13:30~
 生涯学習推進センター
 6/10 (木) 里山シンポジウム企画委員会
 6/13 (日) 峯岸農園イベント支援
 7/初旬 定例会&バーベキュー 中富ファーム

傍聴席 (高垣輝雄 2926-7164)

6/14 (月) 定例会 15時~17時 コミセン別館
 市長のマニフェスト評価、広報を読む、ブログ
 7/12 (月) 15時~17時 中央公民館
 定例会・藤田博司先生特別講義と17期2年次クラス
 との合同ミーティング (終了後懇親会を予定)

歴史散策クラブ (大河原功 2943-2004)

6月12日 (土) 9:30 国分寺駅橋上西武線
 改札集合、散策コース: 国分寺恋の道
 6月19日 (土) 10:00 松井公民館集合
 散策コース: 東川と安松周辺
 7月10日 (土) 検討中

楽悠クラブ (甲田和巳 「事前の電話不要」)

歌劇『リゴレット』DVD 鑑賞
 ≪ 当時のフランス国王の享楽とそれを取巻く誘拐や殺人
 を描いた異色の作品!! アリア「女心の歌」は日本で
 も大ヒット。≫ ヴェルディ中期の傑作
 ◎日時: 6月8日 (火) 13:30~
 ◎場所: 中央公民館 (元町) 8・9号室

ドラマティック・カンパニー (梅本 2926-8723)

6月の活動予定日は次のとおりです。
 ◎5日 (土)、26日 (土) a.m.10:00~12:00
 ◎場所=新所沢コミュニティーセンター別館
 ◎「リチャード三世」を読み進めます。
 *7月は3日 (土)、17日 (土) を予定しています。
 ※授業風景見学者を歓迎します。お申し出下さい。

地球環境に学ぶ (塚本二郎 2942-3117)

6/15 (火) 定例会 15:00~
 新所沢コミュニティセンター別館 (学習室5号)
 ・各シンポジウム出席者の報告
 ・エコライフデーの実施について
 7/20 (火) 定例会 15:00~ (予定)

北欧の会 (樋口俊夫 090-6483-7993)

6/17 (木) の第14回例会は
 都合により中止となりました。
 7/15 (土) 第15回例会 13時20分
 北欧の経済が順調に好転しているわけ
 場所 旧生涯学習センター 会員募集中

地域の自然を考える会 (海老沢 2922-0259)

ボランティアガイドによる 旧町散策
 6/25日 12時50分 中央公民館集合Bコース
 7/9日 同上 Aコース
 7/24日 早稲田湿地での蛍観察会
 6, 7月とも定例会の日程が変更されています。

おたまじゃくしの会 (岡本 2948-7674)

6月例会 6月29日 (火) 13時~中央公民館
 映画鑑賞「戦場のピアニスト」
 感動の名画をご堪能ください
 7月例会7月24日 (土) 13:00~ ミュース
 アークホール 所沢交響楽団演奏会鑑賞

公園を楽しむ会(加曾利 2939-2308)

6月24日(木) 13時30分より生涯学習推進センターにて、定例会を行います。議題は、7月以降の活動計画と担当を決めます。第一回の議事録を参照して、会員各自ができることを提案頂きたい、お願いします。

野老澤の歴史をたのしむ会(嶋崎 2948-7331)

6月11日(金)「旧町の歴史探訪」に参加
 集合場所 中央公民館1Fロビー
 集合時間 12時50分
 Aコース 神明神社・新光寺・三つ井戸・金山神社等・・・

私たちのサークル活動紹介

ダースの会 齊藤 昌宏

■会員紹介

ダースの会の活動も3年目を迎え、新たに16期の方が当会に加入された。現在の会員数は14期31、15期4、16期5の合計40名。男女の比率は男16、女24、微妙なバランスである。

■今年度の活動

1、活動は、原則的には月2回。
 ・毎月第一水曜日は13:30~14:30まで定例会と学習会(主に歌舞伎DVDの鑑賞)
 ・毎月第三水曜日は課外活動・主に歌舞伎鑑賞会、能・文楽の鑑賞会、史跡散策、ハイクなど。

2、不定期な活動

・14期市民大学の歌舞伎講座で講師をされた近藤瑞男先生の紹介による歌舞伎鑑賞会等、6回程度の鑑賞会。

■今年度活動の目玉

1、所沢市高齢者支援課・福祉バス利用の旅行平成22年8月18日(水)に実施。
 2、近藤瑞男先生による特別学習会日時、内容は未定。広報誌「広場」に掲載。

■3月の課外活動

3月31日(水)「江戸歌舞伎の史跡をあるく」を実施した。江戸歌舞伎の江戸戯作第一人者・四世鶴屋南北の終焉の地、勸進相撲ゆかりの富岡八幡宮など散策(写真)昼食は深川めしを味あう。

**葵の会(池田新八郎 2940-0711)**

6月10日(木) 定例会 14時~16時
 新所沢コミュニティーセンター別館
 テーマ 古典講座第2回 万葉集(人気第一の歌志貴皇子他) 講師/小川達雄先生
 ※終了後先生を囲んで懇親会

<事業部活動と今後の予定>

いきものふれあいの里センターのサークル展示に関する第1回プロジェクト会議を5月21日(金)10時~12時、同センターの会議室において開催しました。

出席者は、事業部2名、企画部1名、参加サークル8名、トトロ財団2名の13名で、展示場所を確認の後、以下の内容を話し合いました。

※ 展示期間

9月14日(火)~23日(木)9時~17時
 (9月21日(火)は休館日のため、実質展示期間は9日間)

※ 展示内容

ところざわ倶楽部の紹介:1面
 自然・環境関係サークル:衝立パネルに3サークル及び壁面Aに2サークル
 歴史・散策関係サークル:壁面Bに2サークル

※ 展示に合わせたイベント

企画部を中心として次のようなイベントの開催を検討する。(アイディア提供を歓迎します)

・駅からの散策コース設定 ・講演会
 ・サークルの研究発表 ・オカリナ演奏

※ 展示費用

印刷・コピー代等の実費は倶楽部負担とする。
 (1サークル当たり1,000円程度)

※ 第2回会議

6月23日(水)10時~12時
 新所沢コミュニティーセンター別館にて
 各サークルは、展示内容を検討して持ち寄る。尚、プロジェクトの名称を「ふれあいプロジェクト」とし、塚本理事をリーダーとすることを決定。

誰でも・何でも掲示板

■皆さんの投稿をお待ちしています。



－ 所沢の旬の花・自然 －

すいかずらの花 地域を考える会

「すいかずら」を歳時記や広辞苑で調べると、常緑性の蔓の植物で花には、蜜があり吸うと甘いので「吸蔓」の名が付けられた。また、枝葉は、冬にもしおれないので「にんどう（忍冬）」とも言われる。とある。白または淡紅色に咲くと書いてあるが、私は、今まで白い花しか気が付かなかった。その白い花も、時が経つと黄色に変化してゆく、忍冬の名前を知らなくても見ている人は多いのではないかと思う。

私は、今から約30年前に所沢の住民になった。そして、7年ほど前に所謂定年を機に俳句を始めたが、現役の会社勤めの頃は、狭山丘陵に住みながら此の花の存在を知らなかった。

見てはいたのであろうが、山の木にそれほどの関心を持っていなかったのが正直な所だったと思う。ことさら忍冬だけではないが、俳句を初めて色々な事象に関心を持ち、此の花の美しさ、魅力を感じるようになったとも言える。

日本には、美しい言葉、文化があると思うが最近それらの文化が、非常に危うい状況にあるので何とかならないものかと思っている。

若い人達の短くする言葉などや、若い人好みの音楽など、日本語の「間」「抑揚」なども英語風になったのか、抑揚だけでは言葉の繋がりが判らなかつたり、日本の言葉なのだろうかなどと思ったりしてしまう。

文化とは、そんな変化がいつの時代にもあってその積み重ねが文化の発展なのかとは、気持ちの中で理解しているのだが、寂しい限りである。

それにしても「忍冬」とは、日本人好みの奥ゆかしく、そして何か心に訴えるような響きではないだろうか。かつて此の国の人は、今のようにお金さえあれば何でも手に入ると言うことなく、物を無駄にしては勿体無いと言う気持ちで、たすけあい、肩を寄せ合って生きてきたと思う。「忍冬」などそのような時代をも思い出させる名前とも思うのは私だけであろうか。

海老澤 記

「三富地域の活性化」を考える

所沢の自然と農業 清水仁一
歴史ある三富新田は、農家の方々の努力により維持され、日本の里100選にも選ばれ、その素晴らしい先人の知恵は現代の循環型農業として脚光を浴びており、JICAにより遠くチリにも技術指導が行われております。

私たちが市民大学や高齢者大学などの散策会で素晴らしいさを知り、落ち葉掃きボランティアなどに参加したりして身近な存在となってきました。

しかしながら、農家の方々の景観や里山の保全に対する努力は限界に来ており、広く行政や地域住民が一体となった活動が必要となっております。この様な中で、埼玉県、三地域農業振興協議会、三富を支える大学連盟（東大、東京国際大学、早稲田大学など）主催で9月18日（土）にミュージズで「三富シンポジウム（仮称）」を開催する企画が持ち上がっております。

そして、ところざわ倶楽部の環境や自然・農業関連サークルが日頃のサークル活動や落ち葉掃きボランティアなどで行政や農家と連携してきた実績が認められ、私たちのサークルもこの企画に参画することになりました。

6月1日に行われた企画会議では、「三富地域の保存」ではなく、もっと前向きな「三富地域の活性化」に繋がる催しとする方向性が確認されました。開催日は、いきものふれあいの里センターの展示会と日程が重なってしましますが、今から予定していただき、多くの方々の参加をお願いします。

*楽しいゲストや雑木林の木工品展示、野菜のお土産なども考えています！

*市民大学でも「課外授業」として参加を呼びかけたいと思っています。



私の地域活動

～学びを地域に広げよう～

広報部 後藤律子

私が行っている地域活動は、地域活動と呼ぶには程遠く記事にするのがおこがましい次第で・・・ たまたま読んでいた市の広報紙に「ふるさとの花里親ボランティア」募集とあり、丁度私でも出来るボランティアはないものかと探していた時期でしたので早速申し込みました。すぐに講習会が行われ、そこで初めて所沢の花がエビネとヤマユリだと知りました。講習会の内容は受粉のさせ方、病気に対する対処の仕方などです。エビネを受粉させるのは、とても繊細な作業でピンセットと虫メガネがなければ出来ません。受粉させ種子を取り、苗を育てるのですが、細かい作業についていけない私は、すぐに種子をとるのを諦め、預かった大事なエビネを枯らさないように丹精込めて育てることにしました。2年目の今年は、株の数も増えピンクと白の可憐な花が咲きました。増やしたエビネは、いきものふれあいの里の林の一角に植えるのですが、折角植えたエビネを盗掘する人がいて、それがとても残念です。散歩する人たちの目を楽しませてくれることを願い、毎日世話をたのしんでいます。

所沢オカリナ同好会

5周年記念オカリナ発表会のご案内

おたまじゃくしの会 岡本詔一郎

ところざわ倶楽部会員が参加します。

木村、岩崎、柘植、伊藤、中山、鈴木、岡本（友）、岡本（詔）

場所：所沢市中央公民館 ホール

日時：6月30日（水）10:00～16:00

（午後：所沢在住のオカリナプロ奏者も演奏）

昨年の4周年は旧中央公民館ホールで実施

今年は所沢市教育委員会の後援も頂いています

50名で奏でるオカリナの癒しの音を一度聴いてみませんか！

お待ちしております。



”宜しかったら同好会へ！”

～オカリナは手軽で誰でも容易に吹けます～

問い合わせ先：岡本 04-2946-7674

文芸コーナー



昨年十月に、初心者勉強会を開き、本年三月から、「むさし野俳句会」に於いて発足した本会も大分軌道に乗ってまいりました。

最近、新中央公民館を主な会場として句会を開いております。

新しく参加されたい、とのご希望がありまして、たらお気軽に声を掛け下さい。

検診の結果を聞きながら、高梨千代 誰でもが経験しているであろうことを、率直に詠んではがすがしい。

私なども一年一回の検査結果で問題ないといわれると、ほっとして気分が浮き立つ。

この作者も、自分のために、よかったねと言った気持ちで好きなバラを買い求めて帰ったのであろう。白とか赤とか言っていないので

読み手の想像も広がる。

山脈の映る植田となりけり 岡本 博

何処の景色かわからないが、日本の原風景といえるであろう。

どこかの棚田には水が張られて、青い空の色と山脈（やまなみ）美しく映っている。

稲は青々と植えそろえられ、鳥の声までも聞こえてくる。そんな景色がよく見えて懐かしく感じる読み手も多く居るであろう。

感想文 海老澤愛之助

◇ 編集後記 ◇

異常気象で人間は「衣替え」の時期に戸惑い、農作物は不作で値段が高騰。せめてもの救いは入梅前の鳩山政権の幕引き。菅新政権がジメジメした梅雨空を吹き飛ばすことを期待！

◇ 広場・問い合わせ ◇

中村 2921-3598 後藤 2944-1470
甲田 2924-0172 清水 2944-8835
荒幡 2922-0318 堀内 2924-1979